

2024年8月以降に本院の内分泌・代謝内科で、

「糖尿病におけるスティグマと関連する因子解明」に参加された方へ

過去3年間（2021年8月～2026年3月）のHbA1cの追加取得について

1. 本研究の目的および方法

糖尿病患者さんの生活の質の向上に役立つ情報を得ることを目的として、糖尿病のある方の治療への前向きな姿勢を妨げる糖尿病に対する社会的な負のイメージ（これをスティグマとよびます）に関する現状とその要因を明らかにすることをめざしています。本研究により、スティグマに関連する要素を明らかにすることで、スティグマを克服する対策につながり、糖尿病のある方がより治療に前向きに向き合える環境を形成できることが期待されます。

2. 過去3年間のHbA1cの追加取得について

本研究では、対象者の診療録からHbA1cを既に取得済みですが、HbA1c血糖マネジメントの安定性とスティグマに関連があるのかを調査するため、同意取得日から3年前までのHbA1cも取得させていただきます。

3. 過去3年間のHbA1cの追加取得を拒否する場合

過去3年間のHbA1cの使用にご同意いただけない場合には、過去3年間のHbA1cを用いたデータ解析から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し付けください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

4. 研究責任者および連絡（問合せ）先

【研究機関】 徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター

【研究責任者】 徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター ・ 教授 ・ 松久 宗英

【連絡先】 徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター ・ 教授 ・ 松久 宗英

電話番号： 088-633-7587

過去3年間のHbA1cの使用にご同意いただけない場合は、連絡先までご連絡下さい。